

ちくちく通信

SEWING FACTORY NUNU 2018,6



「布」には色々な加工方法があります。

「織り」は織り上げる方法によって個性を出していきますが、織りあがった布に加工を加えて個性を出していく方法の中に、「塩縮加工」というのがあります。

もともとは、シルクに硝酸石灰などの「塩」を使用して凸凹を出す加工のことを「塩縮加工」と呼んでいたもの。

現在では、同じ加工方法を使用して加工するリップルとの区別は、

「綿素材」に全面に凸凹、シボを入れる場合を「リップル」

部分的に水玉等の柄を入れる場合を「塩縮加工」と呼ぶことが多いそうです。

ご存知の通り、リップルも塩縮も暑い夏に最適な素材ですね。

さて、NUNUの店内にもご紹介したい「塩縮加工」の布があります。

上写真の水玉のブラウスの布は他に、鮮やかなブルー系があります。

右写真は、薄いピンクと、チャコールグレーの2色、どちらも綿100% 110cm幅 ¥1,800/m

軽くて、肌につかず、加工のおかげで、シワはあまり気になりません。かと言ってそれほどしっかりと凸凹があるわけでもないで、作りにくくはありません。

この夏、ぜひトライしてみてくださいね。



先月号でご紹介しました、「Kaffe Fassett collection」の中から1つ選んで、

子供の夏のブラウスを作ってみました。SIZEは100です。

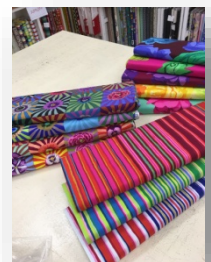
肩でリボンを結ぶとってもかわいいデザインで、

なんと、60cmで作れます。(別布40cm)

子供のころ、こんな風に肩をリボンで結んで着るワンピースを母が作ってくれたのを覚えています。

子供服のデザインでそんなに変わらないのかもしれませんがね。

とにかく、小さいというだけでかわいいのです!!



Sewing lesson より



♥日々の手作りの情報を Facebook にアップしています。

ホームページからご覧いただけます。

寺戸麻子で検索しても。

定休日・・・日曜、祭日、月曜(土曜は不定休です)

営業時間・・・10:00～18:00 Tel・・・098-878-7227

浦添市城間 4-42-7 (学園通り tangtang さんのお隣) ©あり

<http://sewingfactory-nunu.com>